



姿の期を振り返り

緊急事態宣言の中で始まった姿の期でしたが、特に大きな問題もなく年末を迎えることができました。この数ヶ月は、感染状況が大幅に改善し、班で話し合ったり、グループで活動する授業や行事を、感染対策を講じながら工夫して進めることができました。まずは、活動ができたことに感謝したいと思います。また、教育活動において本当に必要なものが何かを考える機会となりました。当然のことではありますが、生徒にとって「笑顔が溢れる学校」、「将来に役立つ学びができる学校」、そして「未来に希望の灯をともす学校」でなければならぬと、あらためて感じています。課題が山積する学校教育ではありますが、生徒一人一人を大切にして、より豊かな学びが実現できるように、1月からの花の期も努力して参ります。保護者の皆様には、この一年、本校の教育活動をご理解とご協力をいただきありがとうございました。来年もよろしくお願ひいたします。よいお年をお迎えください。

人権学習<全学年>

12月を京都市では人権月間としてますが、世界人権デー（12月10日）を前にした1日・8日の2日間、全学年で人権学習を行いました。それぞれのテーマのもと、現代の人権的課題に関心をもち、しっかり考え、学ぶことができました。“人権”とは、一人一人が人間らしく生きていくために、生まれながらにてもっている大切な権利です。“全ての人の人権が尊重され、安心して生活できる社会”を実現するかどうかは、これからわたしたち行動にかかってきます。教育目標の最初に掲げている“人の心を大切にして”，優しさや思いやりに溢れる平和な社会を想像し、人権的課題に自分事として取り組める人に育って欲しいと思います。

<今回の人権学習のテーマ>

1年：障害のある人にかかる課題

2年：外国人・外国籍市民等にかかる課題

3年：同和問題にかかる課題

1組：高齢者にかかる課題

Imagine all the people 想像してごらんよ
Living life in peace みんなが平和に暮らしている光景を
<「Imagine」 John Lennon より>

心の輪キャンペーン

12月7・8日、校区4小学校と連携して心の輪キャンペーンを実施しました。生徒会役員が本校と4つ小学校に分かれ、児童会メンバーと共に人権標語ののぼりや横断幕をもって朝の挨拶運動に取り組みました。挨拶とは、人と人が心を通わせる第一歩です。地域の小学生と一緒に挨拶することを通して、つながりを感じ、気持ちの良い一日のスタートを切っていました。



Shimogyo Winter Chorus Contest

12月22日、10月から延期なっていた合唱コンクールを(Shimogyo Winter Chorus Contest)と名付け、感染対策を講じたオンライン形態で実施することができました。午前の1年の部では、1年生とは思えないレベルの高い合唱が続き、2年生ではさらに美しいハーモニーを披露してくれました。午後から行われた3年生の部では、さすが最上級生と感じさせる曲調表現とともに、クラスで取り組むことを楽しんでいるような素晴らしい合唱を聞かせてくれました。音楽を通してクラスが一つになり、仲間とのつながりを強めた時間は、何にも代えがたい、貴重な思い出になったのではないでしょうか。Artを満喫し、さわやかで感動的な1日となりました。



＜今後の予定＞

- 1月 6日（木） 志の式（授業再開）
- 1月11日（火） 2年：校外学習【キッザニア甲子園にて職業体験学習】
- 1月14日（金） 1組：育成学級小中交流会＜オンライン＞
- 1月18日（火） 1年：茶道体験
- 1月19日（水）～21日（金） 3年：定期テストV
- 1月21日（金）⑤⑥限 3年：いのちプロジェクト【バイオリン奏者eRikaさんの演奏・講演】
- 1月24日（月）・25日（火） 1年・2年：学習確認プログラム
- 1月28日（金） オープンスクール（自由参観日）<①～⑥限>

